平成30年春ダイヤ改正の考え方について

平成 29 年 12 月 13 日 あいの風とやま鉄道(株)

1. 基本的な方針

- (1) 利用実態に即した利便性の確保を図ります。
- (2) 現有の車両数及び要員数の範囲内で効率的な運用計画を策定します。

2. 運行計画

- (1) 高岡やぶなみ駅の開業
 - ① 新駅開業に合わせ、石動~高岡間の通勤・通学ご利用時間帯に新たに列車を設定します。 ア. 現行531M列車「高岡7:23発→黒部行」を「石動発→黒部行」として運行します。 ※石動~高岡駅間は平日のみの運行となります。

(2)運転区間の延長

- ① 通勤・通学ご利用の時間帯の混雑緩和と利便性確保のため、列車を延伸します。
 - ア. 現行 5 2 9 M 列車を「富山 7 : 22 発 → 黒部行」から「富山発 → 泊行」として運行します。

また、沿線の大規模工場や沿線高校の始業時間に合わせ、運転時刻を見直します。 運転時刻が「富山 7:22 発」から10数分早くなります。

イ. 現行534M列車を「黒部8:01発→金沢行」から「泊発→金沢行」として運行します。

(3)快適性向上

① 521 系新製車両 (3 次車) を1 編成新たに投入し、一部運用を413 系と置き換えます。 ア. 521 系編成数 16 編成 $\rightarrow 17$ 編成

※3次車とは・・・既存の521系(2次車)をマイナーチェンジした編成

(4)接続改善

- ① 現行 5 5 0 M (12:55 富山発高岡行) の時刻を見直し、富山駅でのかがやき 5 0 9 号 (富山 12:32 着金沢行) からの乗換え時間を短縮します。
- ② 現行420M(5:35 富山発金沢行)の時刻を見直し、高岡駅での城端線325D(5:51 高岡発城端行)へ乗換えが出来るようにします。
 - ※高岡やぶなみ駅が開業することで金沢~富山間の所要時間が1分30秒増加するが、現行の接続体系を維持するため、各普通列車の時間調整を実施しています。

3. 今後のスケジュール

H29 12月上旬 列車ダイヤ時刻概ね確定

12月中旬 ダイヤプレス発表

H30 1月下旬 詳細ダイヤ発表

3月中旬 ダイヤ改正